

うららぎNR 扉

取付説明書

このたびは、TOKOの商品をご採用いただきましてありがとうございます。
商品の組み立てや取り付けには、この説明書をお読みになり、正しく美しく仕上げてください。
ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。施工にあたって必ずお守りください。

■工事店様へのお願い

同梱されている取扱説明書は、必ず施主様にお渡しください。

———目次———

□施工上の注意事項	P 2
□必要工具類の確認	P 2
□基本納まり(片引き・引分け)	P 3
□梱包内容	P 4
□取り付け手順	P 5
1 扉の吊込み	P 5 ～9
■ 扉の構成	P 5
■ 取外しレールの取外し	P 6 ～7
■ 扉の吊込み	P 8
■ 取外しレールの取り付け	P 8
■ 扉の連結	P 9
2 吊元ストッパーの調整	P 10
3 落としボの取り付け	P 11
□施工後の点検	P 12

□施工上の注意事項

- ① 各部材の組み立て・取り付けは、取付説明書通り確実にこなってください。
- ② ねじ止め箇所は、指示してあるねじをすべて確実に締めてください。
- ③ 指定の部品以外は使用しないでください。
- ④ 枠の内法寸法を十分確認してください。
- ⑤ アルミ部材の腐食防止のため、以下の点に注意してください。
 - (1) 基礎用モルタルに海砂を使用しないでください。塩分が含まれていますので、腐食の原因になります。
また、凝結促進剤・減水促進剤・凍結防止剤などを使用しないでください。
 - (2) アルミ部材の表面に付着したモルタルや汚れは、速やかに取除いてください。
 - (3) アルミ部材と、銅板や鉄などの異なる金属が接触しないようにしてください。
必要に応じて、ビニールテープ・塗装などにより絶縁処理をおこなってください。
- ⑥ 扉本体は重いので、二人以上で扱うなど、施工には十分ご注意ください。
- ⑦ 施工後、ねじ類にゆるみやガタツキがないか点検してください。
- ⑧ 商品の外観に有害なキズ、ヘコミ等がないか確認してください。
- ⑨ 開閉作動や施解錠が正常におこなえることを確認してください。

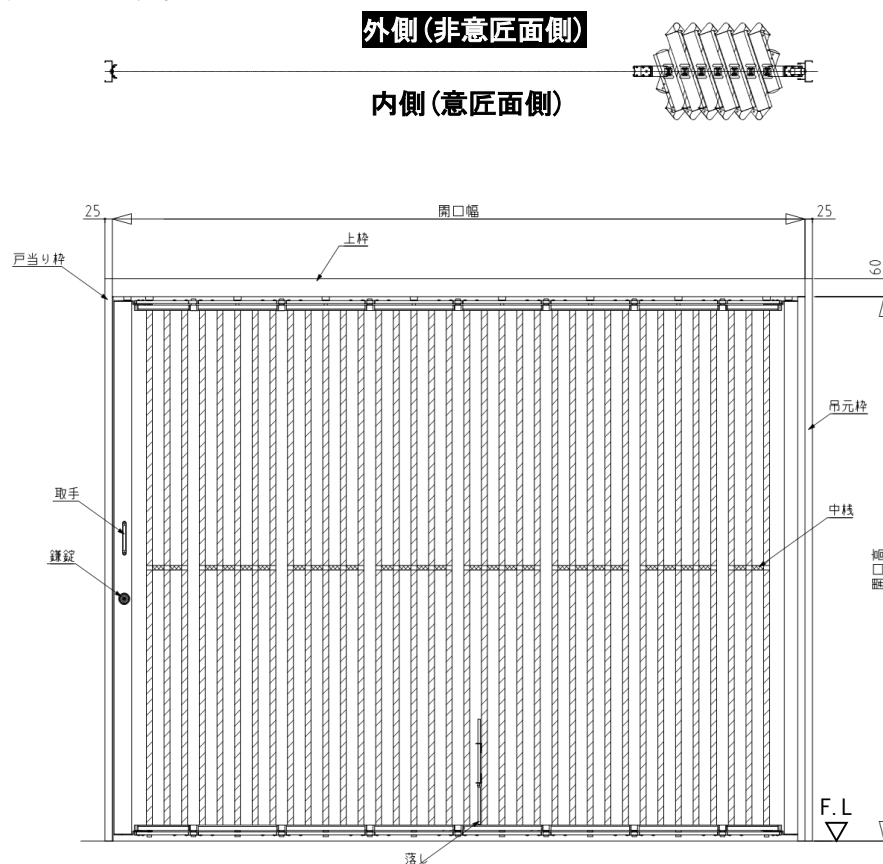
□必要工具類の確認

(+)手動ドライバー	スケール
カッター	水平器
電動インパクト	脚立
ニッパー	足場板
ひも	

□基本納まり

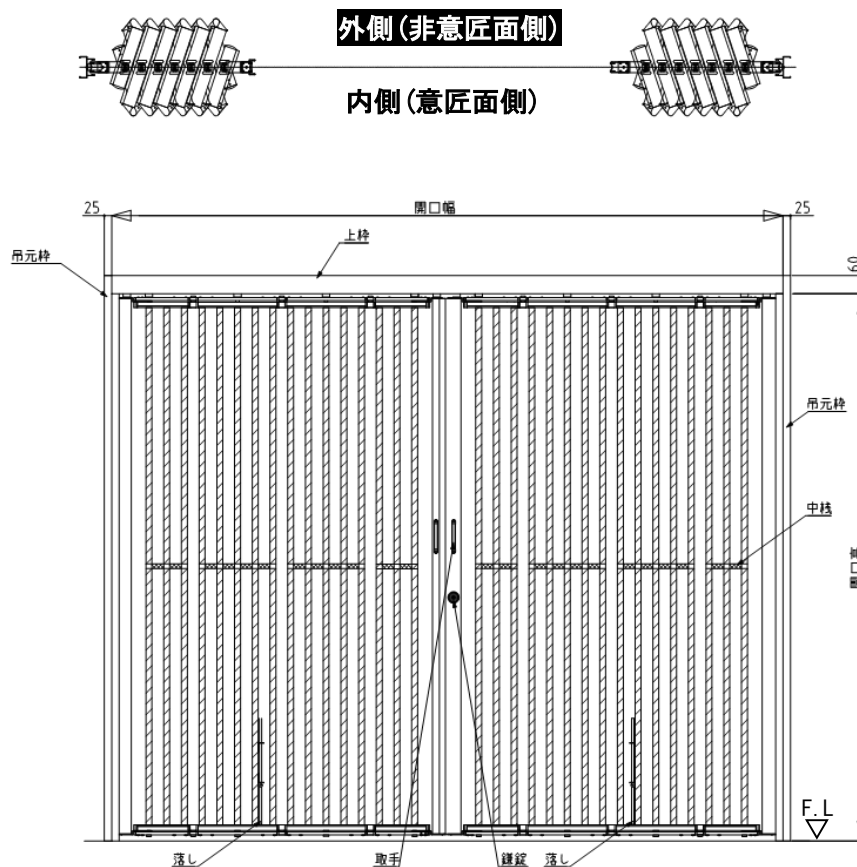
[片引き]

本図は、片引き：右勝手を示す。
※寸法単位はmmです。

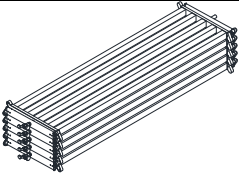
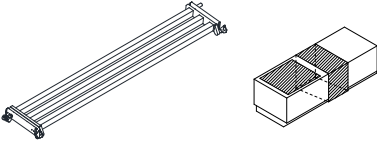


[引分け]

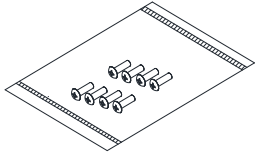
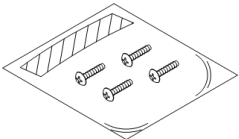
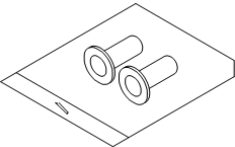
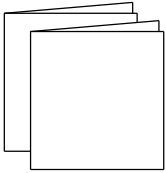
本図は、引分けの場合を示す。
※寸法単位はmmです。



□ 梱包内容(格子材有の場合)

品名	形状	個数	備考
中間扉		必要数	
端部扉		必要数	扉附属部品箱同梱 (端部の扉に同梱)

■ 同梱部品

扉用 附属 部品	扉連結ネジセット		必要数	(+)トラス小ねじ:附属部品箱に記載 M4×12 ※扉枚数により変動(予備 2 本)
	扉吊元固定用ネジセット		片引き:4 本 引分け:8 本	(+)タッピントラスねじ:附属部品箱に記載 4×16 ※扉枚数により変動
	落としボ		必要数	※扉枚数により変動
(扉)取付説明書 取扱説明書			2種類	端部の扉に同梱

□ 取り付け手順

施工は、以下の手順でおこなってください。

- 1 扉の吊込み
- 扉の構成

■ 取外しレールの取外し

■ 障子の吊込み

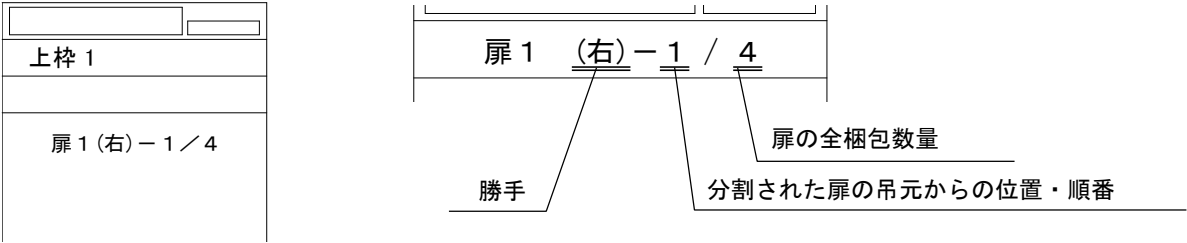
■ 取外しレールの取り付け

■ 障子の連結
- 2 吊元ストッパーの調整
- 3 落としツボの取り付け

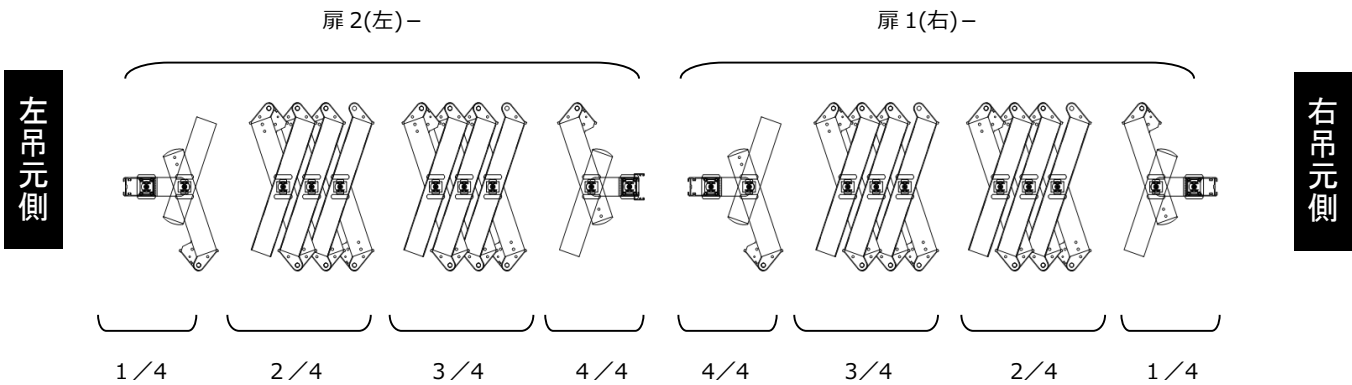
1 扉の吊込み

扉は仕様により種類が異なります。梱包箱側面に貼り付けてある梱包表示ラベルにて、扉の配置を確認してください。
吊元枠に近い扉から吊込む仕様になっています。

■ 扉の構成



【引分け2連（1＋1連）の場合の表記例】



■取外しレールの取外し

下図に示すハッチング部箇所の取外しレールを取外してください。

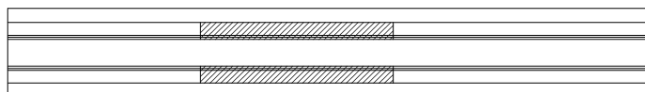
※下図に示すハッチング部の取外しレールを取外してください

$W \leq 3600$



左側

内側 (意匠面側)



右側

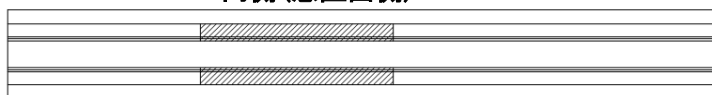
外側 (非意匠面側)

$3600 < W \leq 5400$



左側

内側 (意匠面側)



右側

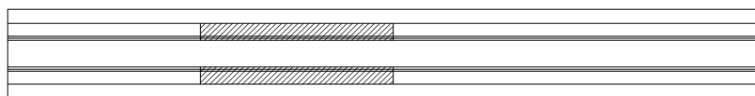
外側 (非意匠面側)

$5400 < W \leq 7200$



左側

内側 (意匠面側)



右側

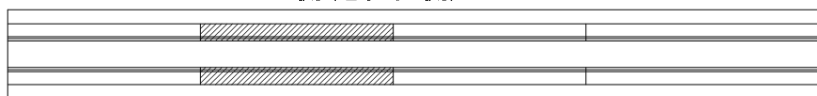
外側 (非意匠面側)

$7200 < W \leq 9000$



左側

内側 (意匠面側)



右側

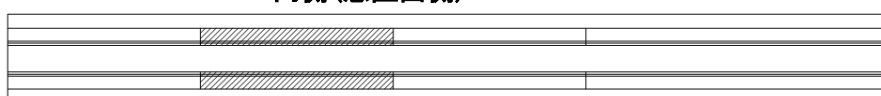
外側 (非意匠面側)

$9000 < W \leq 10800$



左側

内側 (意匠面側)



右側

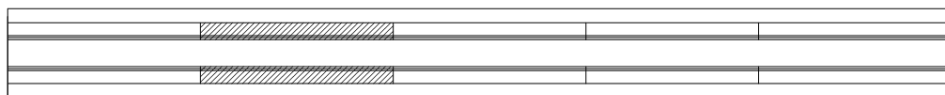
外側 (非意匠面側)

$10800 < W \leq 12600$



左側

内側 (意匠面側)



右側

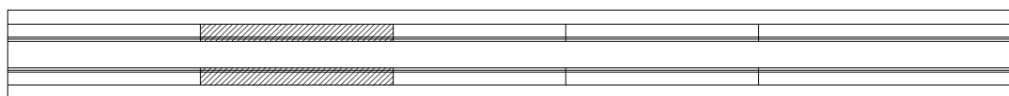
外側 (非意匠面側)

$12600 < W \leq 14400$



左側

内側 (意匠面側)

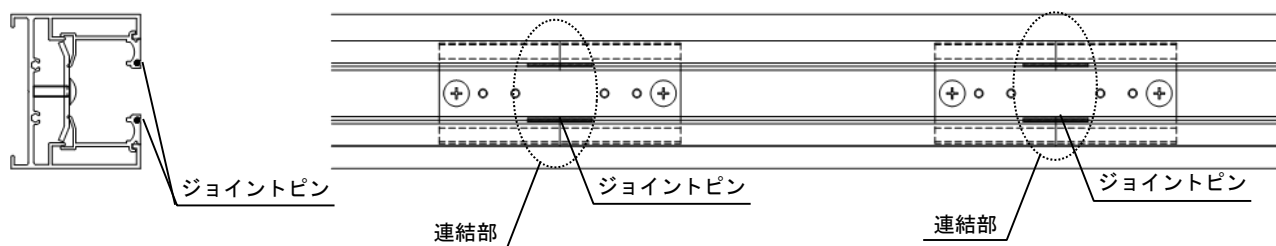


右側

外側 (非意匠面側)

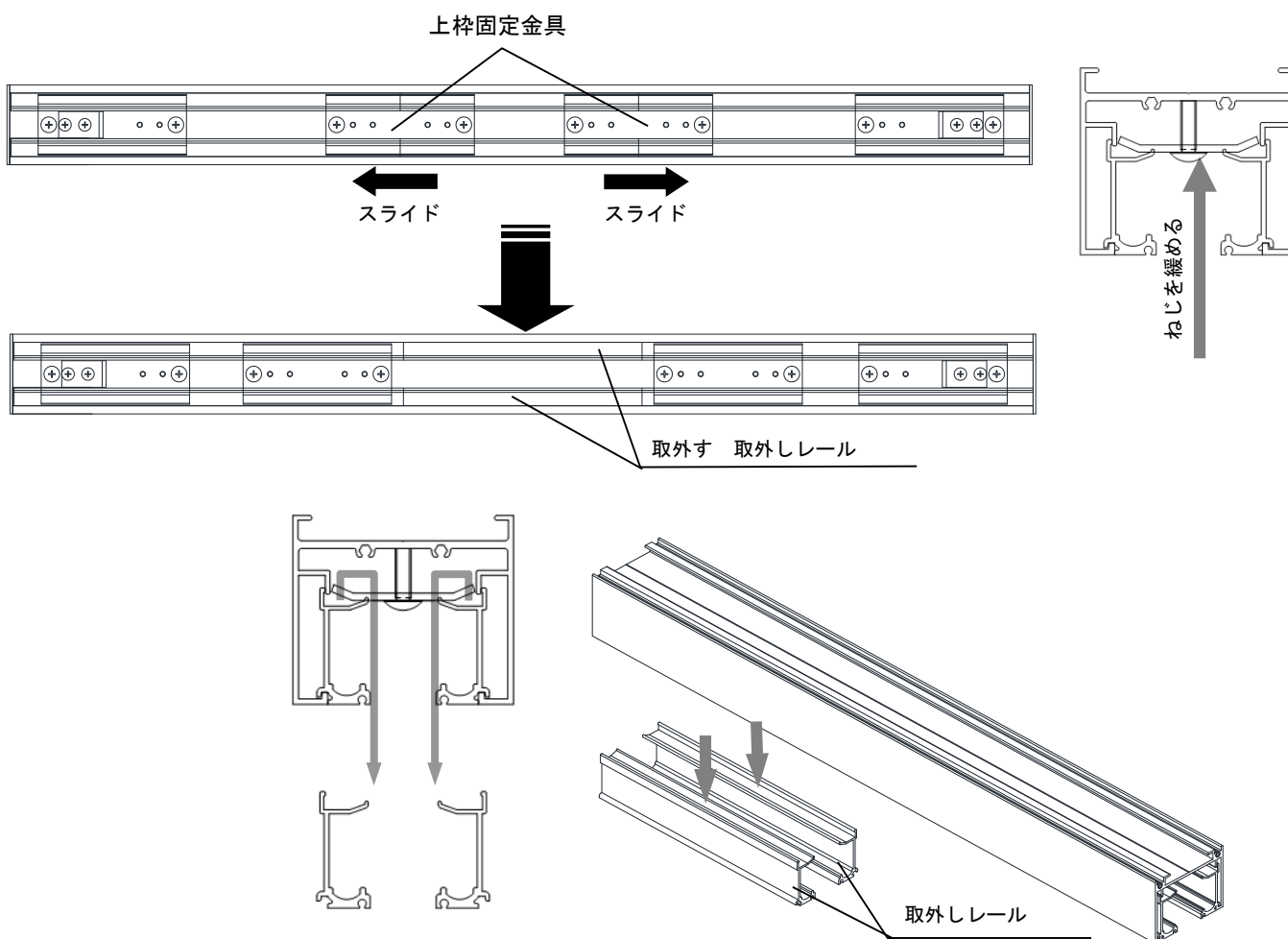
・ 取外しレールの取外し

① 取外す、取外しレール部のジョイントピンを取外さない取外しレールにスライドさせてください



② 取外す、取外しレールの両端の上枠固定金具を固定しているねじを緩めて、取外さない取外しレールにスライドさせ、取外しレールを取外してください。

注意 緩めたねじは、再び使用するので、紛失しないように注意してください。

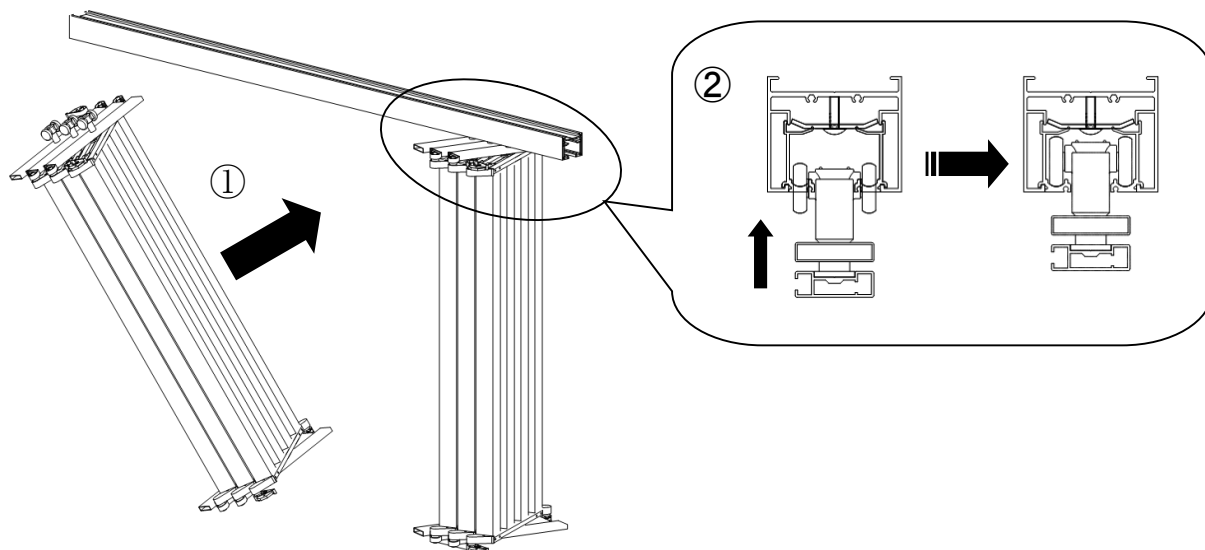


・扉の吊込み

※扉は、端部扉から順に、梱包表示ラベルを参照し、吊込んでください。

※上枠のレール部に付着しているごみなどを取り除いてください。

①床に段ボール等を敷き、傷がつかないようにして、扉を起こしてください。

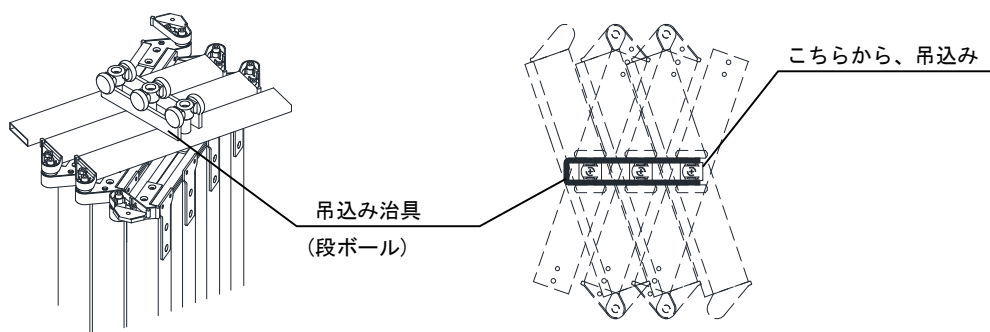


②扉を持ち上げながら、上戸車を上枠レール部に吊込んでください。

※上戸車には、上戸車が回転しないよう、吊込み治具を取り付けてあります。

図のように吊込み治具のつながっていない方向より吊込んでください。

逆の方向より吊込もうとしても吊込めません。



※上枠の小口などで上戸車のローラーを傷つけないように注意してください。

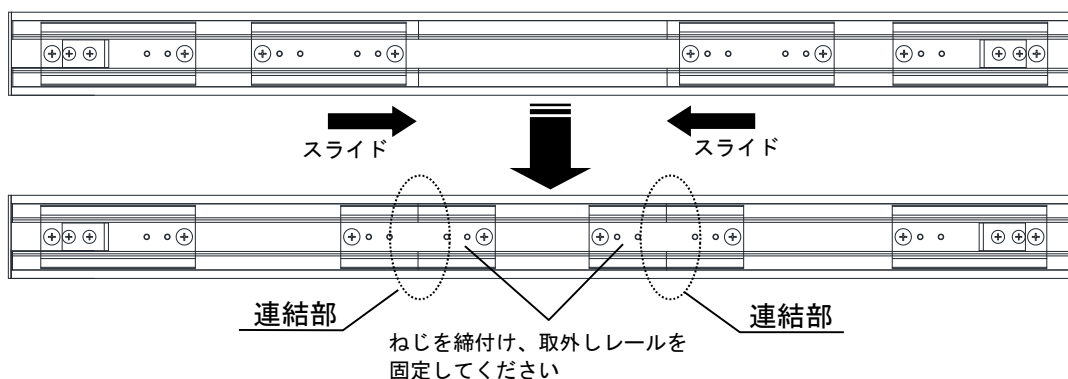
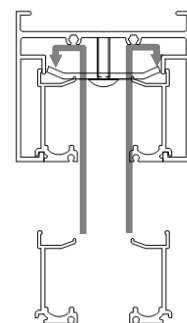
■取外しレールの取り付け

①先ほど取外した取外しレールを元の位置に取り付けます。

取り付けたら、ジョイントピンをスライドさせ両側の取外しレールに入るようにしてください。

②上枠固定金具を連結部が中央になるようスライドさせ、先ほど 緩めたねじを締付けてください

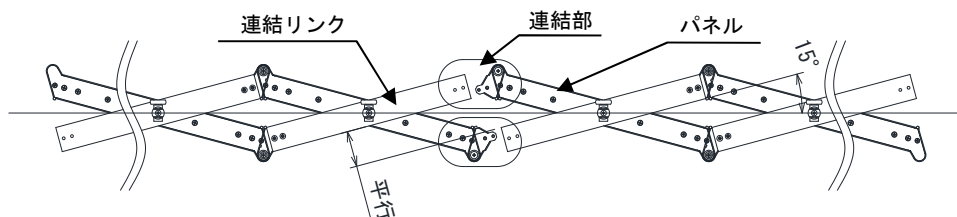
※レール連結部にすき間ができないよう注意してください



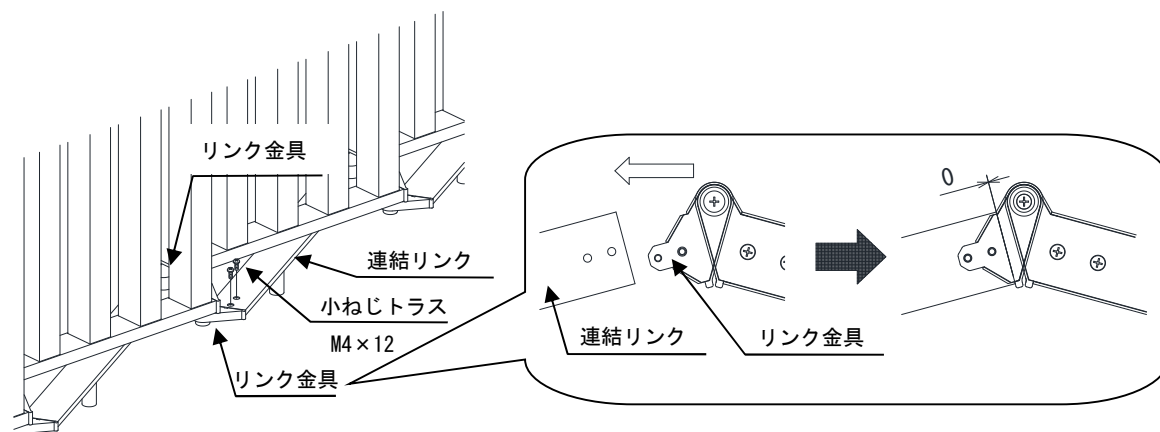
■扉の連結

下部の連結

- ①下図のように枠とパネルの角度が 15° 程度になるように半開き状態にして、連結するパネル同士が平行になるようにしてください。

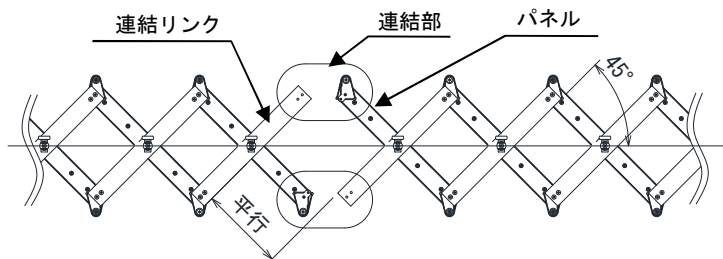


- ②下図のように、リンク金具を連結リンクの角度にあわせて、扉をスライドして連結リンクの中に挿入してください。
- ③リンク金具と連結リンクを トラス小ねじ 4×12 にて固定してください。
※リンク金具とリンクとの間にすき間がないように連結してください。

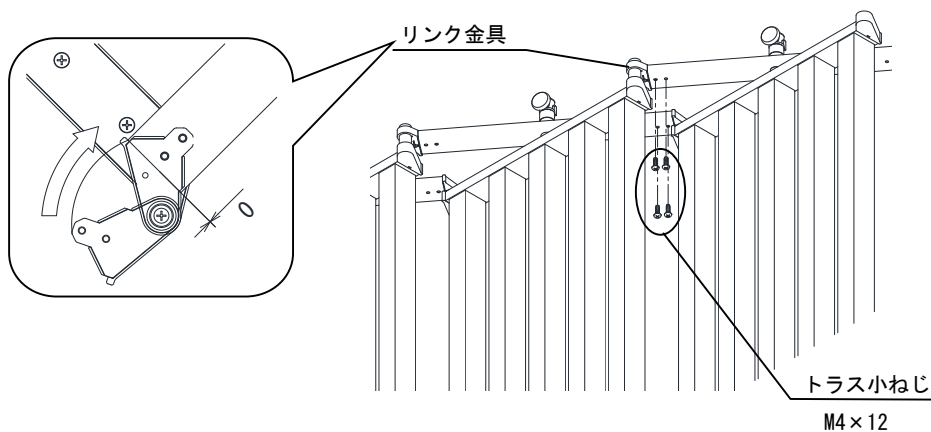


上部の連結

- ④下図のように枠とパネルの角度が 45° 程度になるように半開き状態にして、連結するパネル同士が平行になるようにしてください。



- ⑤連結リンクとパネルを下図のようにかさね、リンク金具を回転させて、連結リンクの中に挿入してください。
- ⑥リンク金具と連結リンクを トラス小ねじ 4×12 にて固定してください。
※リンク金具とリンクとの間にすき間がないように連結してください。



2 吊元ストッパーの調整

・吊元側の引手框は、常に固定になります。

①扉の吊込み、パネルの連結後に全閉状態にし、鍵を施錠してください。

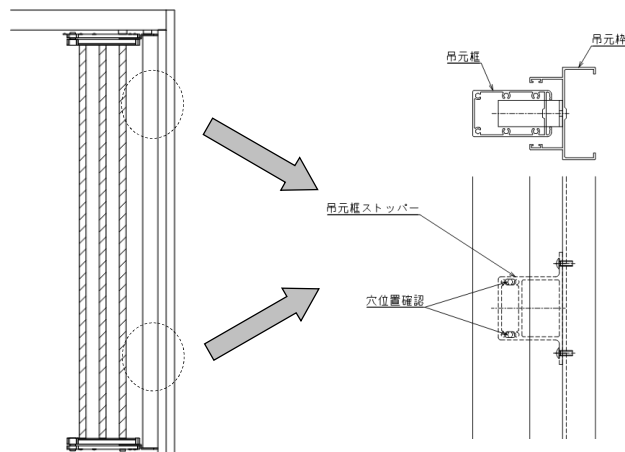
②全閉した時、吊元枠と吊元枠の穴の重なり位置を確認してください。

穴の重なりは、縦・横方向確認してください。(上下各2箇所)

※穴は、吊元枠の片側にあいています。

横方向(W方向)の穴位置ずれは、穴の重なりが大きい方でねじ止めしてください。

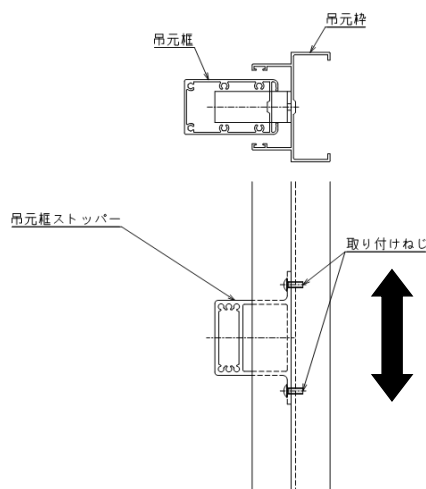
横方向(W方向)の穴位置は、上部・下部共に同じ箇所にねじ止めしてください。



③縦方向の穴が重ならない場合は、吊元枠に取り付けてある、吊元ストッパー取り付けねじをゆるめてください。

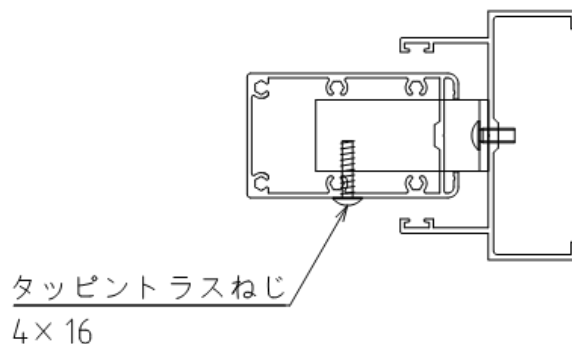
吊元ストッパーを上下にずらし、穴位置を合わせてください。(調整量: $\pm 3\text{mm}$)

穴位置を合わせましたら、吊元ストッパー取り付けねじを確実に締付けしてください。



④穴位置を合わせたら、(+)タッピントラスねじ 4 × 16 にてねじ止めしてください。

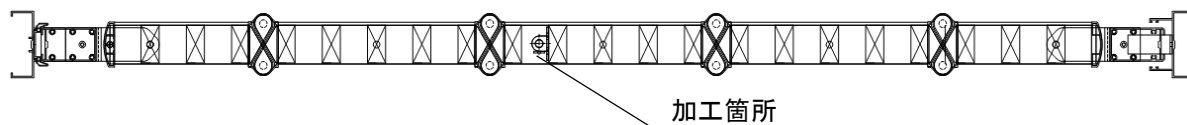
ねじ止めは、上下各2箇所すべて取り付けてください。



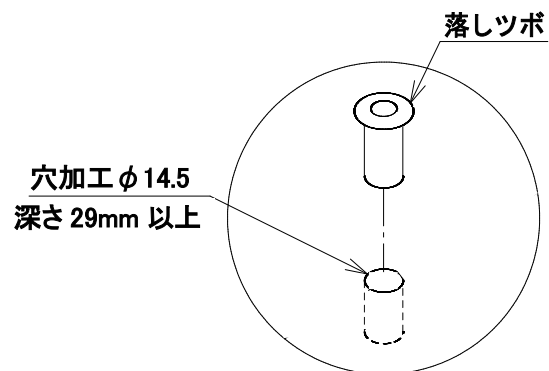
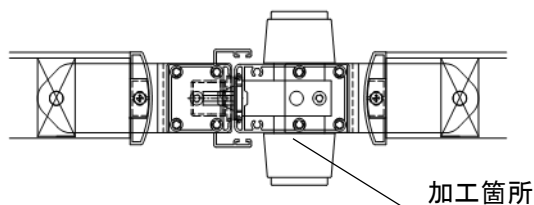
3 落としツボの取り付け

下記の条件に合わせて、全ての落とし棒取り付け位置に合わせて床に落としツボの取り付け加工をしてください。

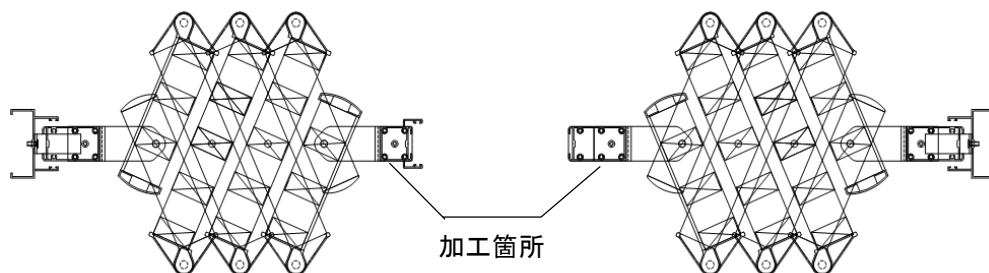
(全閉状態)



(引分けの召し合わせ部: 全閉状態) ※引分け、片引き 2 連以上の場合



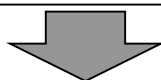
(全開状態)



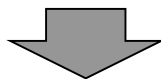
注意 → 落としツボの取り付けの際は、
落としツボが浮かないよう
にしてください。

□施工後の点検

取り付け作業をしたねじ類の締まり具合を確認してください。



本体についているモルタル等は完全に拭き取ってください。



扉の開閉テストをして、開閉に支障がないかを確認してください。

- ・ 開閉がスムーズであること。
- ・ 扉が完全に折りたたむこと。
- ・ リンクストッパーが作動すること。
- ・ 全開ストッパーが作動すること。

MEMO



株式会社 TOKO

〒916-0062 福井県鯖江市熊田町1-100

電話 (0778)62-1122(代)

FAX (0778)62-2234